

道標ない旅269

“269”とは南郷中の全校生徒数です

平成31年3月11日(第32号)

校長 益田 孝彦 875-9494

◆◆ 3月11日(月) 第38回卒業式が開かれました。◆◆

この場をお借りして、校長として卒業生に式で贈った言葉を紹介させていただきます。

『来賓への挨拶(割愛) 保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。卒業生は、「自立」と「共生」という学校教育目標の下、様々な成功体験やほろ苦い経験を通し、仲間と共に生きる大切さや、他者への優しさのあり方などを習得し、一人前に育ちました。ひとえに、保護者の皆様のご協力のおかげであります。ここに改めて感謝申し上げます。

さて、卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。私から、最後のメッセージを伝えたいと思います。

皆さんは、卒業という言葉は深く考えてみたことがあるでしょうか。

卒業には、「一つの段階を乗り越えること」という意味があります。中学校で学んだことが、単にテストの点を取るための勉強程度にしか思えない人は、「ある段階を乗り越え、一步大人に近づいた」とは言えません。

先生方は勉強さえ出来れば、何でも許して下さいましたか？テストの点よりもっと大切なことに気付かないとき、真剣にしかってくれた先生はいませんか？

大人になるということは、素晴らしいことですが、同時に自分の行動に責任をとらなければならないという厳しさが待っているのです。無責任な人に育ってほしくないという先生方の思いをこの卒業で改めて受け止めてみて下さい。

また、卒業をもう一つの意味で捉えたとき、こんな素晴らしいチャンスは無駄にしてはいけないことに是非気がついて下さい。

新しい沢山の人の出会いが、すぐ始まろうとしています。新しい世界の中で、変えてみたい自分があれば、勇気を持ってチャレンジしてみましょう。卒業するということは、さらに素敵な人となるため、「前の失敗が多かった自分から、生まれ変わった自分がいる」と言えるようになる、大切なきっかけをもらうということなのです。

時代は大きく変わり、君たちは人工知能AIと生きていく世代になりました。今までの常識では予測のつかない時代を生きていくことになります。必ずや、道標もなく、アドバイスもない分かれ道に出くわすはずですが、そのときこそ、自分の責任で人生を決めていかなければならないのです。それは本当の意味の自立であり、この時代に、大人になったという証なのです。

きっと「自立」「共生」の目標の下で育ってきた皆さんのまわりには、あなた方の優しさが引き寄せた、信頼できる仲間がいることと信じます。予測できない時代を乗り越える手段は、まわりの人と協働しながら課題に立ち向かい解決する能力だと言われています。どうかこれから先も一人ひとり、ご自身の見つけた仲間とともに、協働し、活躍してほしいと願います。

さて、この場をお借りして、3年間無遅刻無早退無欠席の皆勤を成し遂げた栄えある生徒名を紹介します。3A： 、 、 3B： 3C

： 、 、 生徒の皆勤をたたえ大きな拍手をお願いします。

先生方、そして、多数ご臨席の保護者や地域の皆様方、改めてこれまでのご尽力と、南郷中の特色であるFGC活動など、学校教育へのご協力に対して、心から感謝を申し上げます。

最後に、卒業生のみなさん、みなさんのこれからのご活躍を心からお祈りし、私からのお祝いのことばといたします。

さあ 翔べ光のなかへ！』

・・・卒業生の心に少しでも届けばいいなと願っています。予行の時の校歌を聞いただけで、感動で目頭が熱くなったのですが、今日もあつぱれでした。！！裏面に卒業式の様子を写真で紹介いたします。



◆ 3月に入ってから表彰関係は、以下の通りです。 ◆◆

- ・神奈川県青少年読書感想文コンクール 入選 3年A組
- ・バレーボール 第20回横須賀はまゆう杯 第1位 南郷中学校
- ・「道の作文」コンクール2018 銀賞 2年A組

◆◆ 南郷中学校の「総合的な学習の時間」の内容を整理しました。 ◆◆

今までテーマは、FGC活動：葉山の良い暮らしを発見する活動（find good life of community）として16年間実施してきました。

このテーマを少し補強して『FGC はやまびと（仮称）』に次年度以降取り組みたいと思います。従来のテーマを大切にしながら、本校の学校教育目標である「自立」「共生」を体現できる、社会人としての素養を探究的に身につけることを目指します。

学年	内容（コンテンツ）	主たるメニュー	
1 学 年	FGC活動	ガイダンス、町づくり展、地域ふれあいの会	10
	進路学習	職業インタビュー、キャリア教育等	5
	公民学習	生徒総会、生徒会選挙、意見文発表、集会等	18
	平和学習	平和学習、校外学習当日、見学先調査、平和学習まとめ上げ等	17
2 学 年	FGC活動	プレゼン、体験学習準備、体験学習当日、レポート、発表会	22
	進路学習	職場体験準備、マナー、当日、礼状、まとめ	24
	公民学習	生徒総会、生徒会選挙、意見文発表、情報教育、集会等	11
	平和学習	平和学習、校外学習当日、見学先調査、平和学習まとめ上げ等	13
3 学 年	FGC活動	地域ボランティア、奉仕活動	6
	進路学習	ガイダンス、面接練習、進路学習、	17
	公民学習	生徒総会、生徒会選挙、意見文発表、救急救命、租税教室、人権学習、薬物乱用防止、情報教育、思春期講演、集会等	26
	平和学習	平和学習、調査、当日（含む修学旅行1/2）	21

総合的な学習の時間は、1学年で50時間 2学年・3学年で70時間 授業として取り組むことになっています。次年度以降は概ね以下のような内容（コンテンツ）で構成し、逐次改善を加えていきたいと考えています。

FGC活動を通して、葉山を身近に感じ、その魅力に気づけるようにします。進路学習では、3年間を通じた進路学習では、職業インタビューに始まり、職場体験、3年での実際の進路選択に繋がる資質の向上を図ります。公民学習では、生徒総会・生徒会選挙や、「はやまびと（公民）」としての資質が高まるよう、様々な学習を組み入れます。平和学習では、1・2年と実施する校外学習での平和学習を含め、広島修学旅行に

繋がるよう、平和を希求し、葉山に思いを寄せる「はやまびと」を育てたいと考えます。総合的な学習の時間を使って行う学習活動なので、その学習活動が探究的になっていくことが必要です。「FGC はやまびと」の実践の中で、残していく感想や意見・反省をきちんと残し、いつでも閲覧できるようにして（ポートフォリオ化をはかって）、同じことを繰り返すのではなく、深めていけるような学習にしていきたいと考えています。

「FGC はやまびと」は仮称です。より良いコピー（テーマ）を募集します。